

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

138

教育庶務課

補助金の名称 (規則・要綱名)	私立高等学校等授業料補助金		
	西尾市私立高等学校等授業料補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	西尾市の住民で私立高等学校等に在籍する者の授業料負担者に対して、授業料の補助を行う。交付先:私立高等学校等に在籍する者の授業料負担者		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	6,610,800円	7,800,000円	7,440,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	市単独補助金	継続的補助金	個人給付補助金
交付期間	開始年度	H2	終了年度(予定) 未定
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		*****
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****
	※ 検討していない理由	*****	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以内である
	※ 補助対象経費の額		
(3) 人件費補助金 (積算内訳)	*****		
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

138

教育庶務課

補助金の名称 (規則・要綱名)	私立高等学校等授業料補助金 西尾市私立高等学校等授業料補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	3 子育て・教育・文化・スポーツ 地域を支える文化と人を育む環境づくり
	項による分類	1 子育て
	施策内容による分類	1 多様なニーズに応じた子育て支援
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	公私立学校間における授業料負担の格差是正を図り、もって教育の機会均等の原則を確保し、あわせて私立学校教育の振興に寄与する。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されていない
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	公私立間の授業料格差の是正及び、私学教育の振興を図ることを目的とする事業であるため、目標設定ができない。	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	対象者:私立高等学校(全日制又は定時制の課程)、私立中等教育学校(後期課程に限る)、私立専修学校高等課程に在学している生徒の授業料負担者(西尾市に住所を有する者)。 人数:H29年度 557名、H28年度 557名	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	⑤に同じ	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書が「私学をよくする愛知父母懇談会」及び「愛知私学助成をすすめる会」より提出有り。(平成28年9月定例会、平成29年9月定例会。共に趣旨採択) ・国及び県も授業料補助を実施し、公私立間の授業料格差の是正及び、私学教育の振興を図っている。 ・授業料負担の軽減により、私学選択の自由、教育の公平の実現に寄与している。 	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	授業料を補助する制度であるため、申請者には、在学する学校から授業料の支払い額の証明を受けた書類の提出を求めている。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成22年09月01日
	改定年月日(最終)	平成27年04月01日

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

138

教育庶務課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	6,610,800円	6,640,800円	7,440,000円	
	補助件数	557件	557件		
	財源	国庫県費			
		その他			
		一般財源	6,610,800円	6,640,800円	7,440,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
C	C	C	C	C	C	C
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	見直し		低所得者層の補助を手厚くするなど本当に学びたい生徒に届くような補助金にしていきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
頑張る生徒を応援するためにも奨学金制度の充実を検討していただきたい。						
定時制高校に通学する生徒への補助も検討していただきたい。						
補助金が保護者にわたらずに補助できるような仕組みを検討していただきたい。						
補助金の創設からかなりの年数が経過しており、現在の少子化を踏まえた補助の見直しを検討していただきたい。						